



18号 令和6年4月26日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

# 校長だより

呉市立阿賀小学校  
安宗 誠



## まわいを思いやる様子 たくさん！

雨にも降られず、暑すぎず、絶好の天候に恵まれました。

1年生と6年生の微笑ましい光景（写真）をはじめ、阿賀っ子のまわいを思いやる様子がたくさん見られたようです。本当に喜ばしいことです。

わたしもこの遠足の数日前に、「まんてんべんとう」という思いやりをテーマにした絵本を阿賀っ子に読みました。

「まんてんべんとう」とは、こんなお話・・・。

「なお」のお母さんはクラスでも評判のお弁当づくりの名人。しかし、遠足の前日、お母さんは高熱。お父さんは泊まりの出張。（あすの弁当、どうする？）お母さんに無理をさせるわけにはいかないと、「なお」が思案の拳げ句、出した結論は・・・。お母さんが朝まで目を覚まさないうちに、こっそりコンビニ弁当を買いに行く作戦！貯金箱のお金を握って、460円のハンバーグ弁当を何とか購入！作戦は成功したかに思えたが、自宅では、何と出張を早く切り上げたお父さんと無理をして起きてきたお母さんが待ち構えていた。「なお」からことの顛末を聞き終えたお父さんは、「なお」に、「・・・これ（コンビニのハンバーグ弁当）は、なおがお母さんを思う気持ちがいっぱいだった、せかいいちの やさしさ まんてんべんとうや！」「なお、ええか。どうどうと持って行くんやで！」お父さんのこの言葉に胸をはった「なお」。

そして、遠足のお弁当の時間。当然のことながら、「なお」の弁当にみんなの関心が集まる。

「なお」がハンバーグ弁当を出したとたん、みんなの表情が凍り付く。「なお」は構わず、その「まんてんべんとう」のことを話した。すると、みんなから大きな拍手が起こった・・・。

本当にいいお話です。

阿賀っ子の思いやりの心、これからもぐんぐん育ちますように！

### <1年生と6年生は、いっしょに 虹村公園へ！>

6年生は1年生を思いやり、1年生はそんなお兄さんお姉さんを頼りにし・・・。心温まる光景です！

